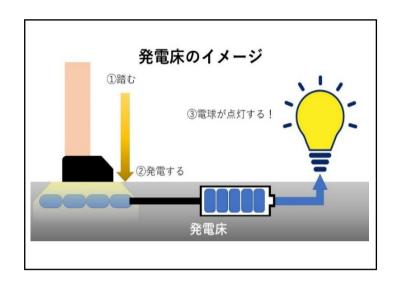
## 楽しく発電!踏め踏め!ピカピカ大作戦!

学内の体育館の一部に「発電床」を敷き、 部活動や体育などの時間に行う運動によって、発電させ、 少しでも電力を供給することで、省エネに繋げる。



## 例1:ランメニューで



部員が走ると想定される床に敷き、 踏むことによって発電する。 特に、きついランメニューは、 発電量の可視化で楽しくなる。

## 発電量の目安(1枚あたり)

通常歩行時(1回/秒)にて $100\,\mu\,W$ 、早歩き時(2回/秒)において約 $300\,\mu\,W$ の平均発電量が得られる結果となった。 ${\it \times}~1$ 

発電床(EVB-0001)で60kg 3 8 才の男性が 5分間ジョギングした時、白色LED電球 (OSW57LZ161D)が5回の施行で 平均1分28秒62間点灯した。※ 2

例2:応援で



試合の応援席の下に敷き、 足踏みで応援することで発電する。 特に、声出し不可のコロナ禍では有効。

発電した電気は体育館の照明やタイマー、扇風機などに体育館内で使用する。

## 楽しく発電し、簡単に省エネ活動に参加できることが、このアイデアの魅力!